

令和2年 2月17日
土佐国道事務所

国道33号 高知西バイパス連絡会議(第2回)開催結果について

国土交通省土佐国道事務所では事業を進めている、一般国道33号 ^{こうちにし}高知西バイパスについて「連絡会議」開催結果をお知らせします。

<開催日時・場所>

日 時：令和2年2月17日（月） 13:30～14:30
場 所：四国地方整備局 土佐国道事務所 会議室
（住所：高知県高知市江陽町2-2）

<構成機関>

四国地方整備局 道路部 道路計画課・道路工事課
四国地方整備局 土佐国道事務所
高知県 土木部 道路課
いの町 土木課
四国旅客鉄道株式会社 工務部 工事課

<議事について>

議事概要は別紙のとおり

土佐国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

Twitter情報 https://twitter.com/mlit_tosa/



ホームページ



Twitter

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

四国地方整備局 土佐国道事務所 TEL：088-884-0359（代表）

副所長（改築） ^{ただ}多田 ^{たかゆき}貴幸（内線204）

○工務課長 ^{みずた}水田 ^{まさひろ}正弘（内線411）

国道33号 高知西バイパス連絡会議（第2回）

議事概要

1. 日時：令和2年2月17日（月） 13:30～14:30

2. 出席者：

四国地方整備局 道路部 道路計画課長
四国地方整備局 道路部 道路工事課長
四国地方整備局 土佐国道事務所長
高知県 土木部 道路課長
いの町 土木課 課長
四国旅客鉄道株式会社 工務部 工事課

3. 議事：

- (1) 波川高架橋の架設計画見直し結果報告
- (2) 高知西バイパスの事業工程報告
- (3) 意見交換

4. 議事概要：

（事業者より説明）

- 国交省において施工を行っている鎌田IC～波川間については、令和2年度の開通に向けた工事・工事発注手続きを順次進めていたところであるが、鉄道営業線を跨ぐ波川高架橋上部工事で、平成31年2月の入札手続きにおける不落の発生に伴い、架設工法を見直した。
- 施工業者も決定し、工程精査を行った結果、最大支間長85.9mかつ曲線半径400mの長大橋を軟弱地盤上で架設する必要があること、営業線上での施工であり、安全の確保と確実な架設を両立するためには施工の効率向上に限界があることから、当初計画より架設期間を2ヶ月短縮できたものの、開通目標が半年程度遅れることが明確となった。そのため開通予定時期を令和3年秋頃へ見直すこととした。
- 引き続き関係機関との調整を行い、協力もいただきながら、一日も早い完成を目指して事業を進めていく。

（意見交換、その他）

高知県及びいの町より次のような意見があった。

- 前回会議で波川高架橋は厳しい条件での難工事であるとの説明があり、工事の安全を確保した上で工事工程への影響について最小限の影響に留めて頂いているとは理解したが、当初目標の令和2年度は困難としても早期の完成をお願いしたい。
- 高知県・いの町としても事業者と連携し、事業を円滑に進めるために必要な調整、協力を努めてまいる。

以上